

カウチマウントサイドレール

【警告】

- ラッチで天板に確実に固定されていることを確認して使用すること。[転落、脱落のおそれがある。]
- 転落防止のため、患者に安全ベルトをする等の安全対策を行うこと。
- 使用する患者台、レッグホルダー、ステッパの取扱説明書や添付文書の指示に従うこと。[事故や破損のおそれがある。]
- 治療中は患者の状態を監視し、ラッチ部分に患者が触れることのないよう注意すること。[転落、脱落のおそれがある。]

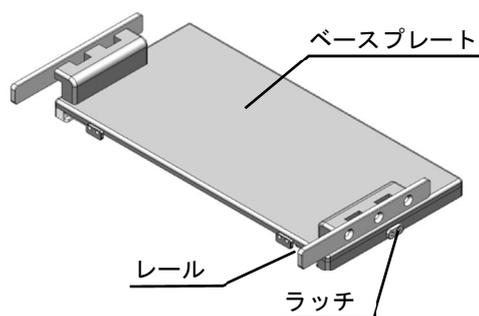
【禁忌・禁止】

- 設置可能患者台以外に設置しないこと。[転落、脱落、破損のおそれがある。]
- 取付可能機器以外のものを取り付けて使用しないこと。[事故や破損のおそれがある。]
- 天板端から突き出して使用しないこと。[転落、破損のおそれがある。]
- レッグホルダーを取り付けた場合、片側 20kg 以上の荷重をかけないこと。[破損のおそれがある。]
- 取り付ける機器及び機器にかかる患者の重量を合わせた総重量が、設置する患者台の規定する最大許容重量を超えないこと。[破損のおそれがある。]

【形状・構造及び原理等】

1. 外観

外観例を示す。



**2. 主要な型番及び寸法

型番	外形寸法	レール寸法
QCR-01INT	W:588 D:345 H:93	T:9 W:32 L:260
QCR-01PR		
QCR-01PR2	W:588 D:345 H:84	
QCR-01GDI	W:588 D:345 H:97	
ESF-CRS1	W:568 D:345 H:81	

単位:mm

3. 材質

ベースプレート：アルミニウム合金

レール：ステンレス鋼

4. 原理

ベースプレートは患者台の天板足側端に設置し、ラッチ機構で固定することができる。

ベースプレートの左右端には、レッグホルダー、ステッパを取り付けるためのレールが設けてある。これにより、患者台上でレッグホルダー、ステッパを使用することが可能になる。

取扱説明書を必ずご参照ください

【使用目的又は効果】

レールのない患者台の天板に設置して使用するアタッチメントであり、これによりレールに取り付けるタイプのレッグホルダー及びステッパーが使用可能となる。

**【使用方法等】

1. 使用方法

- (1) 患者台への設置
本品を天板の足側端位置に設置する。ラッチをロックして動かないよう固定する。
- (2) 機器の取り付け
レールにレッグホルダー又はステッパーを取り付け、位置を調整する。
- (3) 取り外し
天板から取り外すときは、レッグホルダー又はステッパーを先に取り外す。

2. 使用可能機器

設置可能患者台	側面に半球凸もしくは、半円凹が設けられているフラット天板を有する患者台
取付可能機器	厚み 9mm のレールに取り付けて使用する、レッグホルダー及びステッパー

【使用上の注意】

- ひび割れ等の欠陥や部品の欠損が見つかった場合、直ちに使用を中止し、製造販売業者又は販売業者に連絡すること。
- レッグホルダー等を取付けた時の患者台操作は、CT や治療装置との干渉を確認しながら行うこと。
[CT 等に接触し、転落、脱落、破損のおそれがある。]
- 撮像への影響を事前に確認すること。[金属部材により、障害陰影が発生するおそれがある。]
- 本品にレッグホルダーやステッパーを取り付けた状態で、天板へ取り付け、取り外しを行わないこと。
[脱落、破損のおそれがある。]

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

- 水ぬれに注意し、直射日光及び高温多湿を避け、室温で保管する。
- 水平状態で保管する。

2. 耐用期間

正規の保守点検を実施した場合に限り、納入より 6 年(自己認証による)。

ただし、使用状況により差異が生じる事がある。

【保守・点検に係る事項】

- 使用前には、各構成部品に破損等がないか確認すること。
- 使用前には、ラッチのロック操作（固定及び解除）に異常がないか、ネジ類の緩みがないか確認すること。
- 汚れが目立つときには、中性洗剤か消毒用エタノールを含ませた布で清拭する。
- 十分な知識や技術を持たない者が整備を行わないこと。[本品の正常な機能が損なわれるおそれがある。]
- 整備が必要な場合は、製造販売業者に連絡すること。

【主要文献及び文献請求先】

下記の製造販売業者に請求する。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

1. 製造販売業者

エンジニアリングシステム株式会社
長野県松本市笹賀 5652-83
TEL 0263-29-2633 FAX 0263-29-2638

2. 製造業者

エンジニアリングシステム株式会社

取扱説明書を必ずご参照ください